

3. 懇談会内容と今後の取り組み

平成24年度から平成26年度までの3年間で、リーディングプロジェクト【1】から【7】の検討と試行を、「多摩市みどりのあり方懇談会」において行ってきました。以下に、その検討項目及び試行的取り組み項目、それらを基にした今後の取り組み及び取り組みの優先度と関係者間の役割を示します。

(1) リーディングプロジェクト【1】

リーディングプロジェクト【1】	生物多様性の確保に向けた体制づくり 《展開方針》 a. まとまり・つながりのあるみどり(エコロジカルネットワーク)の確保
取り組み背景	まとまりやつながりのあるみどり(エコロジカルネットワーク)を確保するために、市域を越えたみどりのつながり、生物多様性の確保、存在効用の再評価などに配慮し、民有樹林を含めたみどりの確保が求められています。
課題	生物多様性の確保に関する取り組みを広域化していく必要性が強まるなかで、市民の皆さんの協力を得るためには、取り組み体制や方向性の明確化と、今まで以上の啓発が必要となります。
みどりのあり方懇談会での検討内容	生物多様性の確保に向け、多摩市としてどのように取り組むべきか、庁内の体制の構築とともに、取り組み内容や手法の検討を推進します。
<div style="border: 1px solid #4CAF50; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; background-color: #ADD8E6;"> 検討 </div>	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid #4CAF50; border-radius: 10px; padding: 10px; text-align: center;"> 取り組みを推進する 庁内体制づくりの検討 </div> <div style="font-size: 2em; color: #4CAF50;">+</div> <div style="border: 1px solid #4CAF50; border-radius: 10px; padding: 10px; text-align: center;"> 取り組むべき内容とその手法に関する検討(検討内容・手法例) <ul style="list-style-type: none"> ・現状把握、分析 ・取り組み事項 ・意識向上、普及啓発 など </div> </div>

■ 検討項目と試行項目

検討項目	<ul style="list-style-type: none"> ・公式HPの「自然・動植物情報投稿コーナー」を積極的にPR ・自然・動植物に関する市民からの情報を蓄積 ・「投稿コーナー」の充実・情報蓄積 ・「川の生き物調査・観察会」を市民協働で実施 ・「環境ウォッチング」(野外観察会)を市民協働で実施
試行的取り組み項目	<ul style="list-style-type: none"> ・「環境政策課」を中心に、公園緑地課との連携による推進 ・市民協働による取り組みの推進 ・生物多様性確保に係る市民向けPRを実施



今後の取り組み

生物多様性への配慮に関する取り組みの推進に向けて、市民参加による生き物や植生の情報のデータベース化を実施します。その中で、地域の生物多様性（生態系の多様性・種の多様性（種間の多様性）・遺伝子の多様性（種内の多様性））の確保につながる取り組みを進めていきます。


- | | |
|--------------------------------|------|
| 〈1〉 多摩市の生物環境の現状の把握と分析 | ⇒P31 |
| 〈2〉 取り組むべき事項の整理や具体化、庁内の連携体制の確立 | ⇒P33 |
| 〈3〉 生物多様性への意識向上と普及啓発 | ⇒P35 |

取り組みの内容と関係者間の役割

※下記表中、 は先導的に行う取り組み、 は今後進めていく取り組み、 は主体的取り組み者、 は協働・連携者を示します。

今後の取り組み	市民・市民活動団体 など (小中学校を含む)	行政	大学・企業・専門家 など
①国及び都と連携した生物多様性の普及啓発	・生きものセミナー、講習会などへの参加	・生物多様性キャラクター応援団への登録 ・生物多様性に関する情報の提供（生きものセミナー、講習会などの開催）	・生物多様性の普及啓発への協働、連携、支援
②市民の皆さんからの生き物や植生に関する情報の提供	・多摩市への生き物や植物に関する情報提供	・生物環境の現状把握、分析 ・市民の皆さんからの情報収集データベース構築と公開	・生物環境の現状把握、分析への協働、連携、支援 ・情報提供活動のPR
③市民の皆さん及び市民活動団体による生き物や植生調査の実施	・生き物や植生調査など各種取り組みへの参加、協働	・生き物や植生調査など各種取り組みの企画、実施	・生き物や植生調査実施への協力支援 ・普及啓発への提言
④既存の調査資料の再整理と生き物マップ（グリーンマップ）作りの実施 ⇒P37	・既存の調査資料の再整理への協力、参加 ・生き物マップ（グリーンマップ）作りへの協力参加	・既存の調査資料の再整理の企画、実施 ・生き物マップ（グリーンマップ）作りの企画、実施	・生き物マップ（グリーンマップ）作りの支援
⑤パルテノン多摩の博物館機能との連携	・博物館機能の利用、活用	・博物館機能活用への関係者連携	・博物館機能への関係者協働への協力参加
⑥多摩市の生き物や植生情報のデータベースの更新及び活用促進	・みどりの育成管理（順応的管理）に向けた活用 ・活用促進のPR活動協力	・生き物や植物に関するデータベースの更新 ・活用促進に向けたPR活動	・データベース活用への協力支援 ・活用促進に向けたPR活動協力
⑦多摩市版生物多様性ガイドラインなどの策定	・多摩市版生物多様性ガイドラインなど策定への協力	・多摩市版生物多様性ガイドラインなど策定の企画、策定 ・国、東京都など関係機関との調整	・多摩市版生物多様性ガイドラインなど策定への協力支援

(2) リーディングプロジェクト【2】

<p>リーディングプロジェクト【2】</p>	<p>民有樹林の保全及び育成管理方針づくり 《展開方針》 a. まとまり・つながりのあるみどり（エコロジカルネットワーク）の確保</p>
<p>取り組み背景</p>	<p>民有樹林は、多摩市のみどりの拠点や軸の一部を構成している重要な緑地である。そのため、まとまりのある民有樹林の持続的な保全育成が求められています。</p>
<p>課題</p>	<p>民有樹林を守り育てていくにあたり、民有樹林の把握を行うとともに、持続的な保全・育成方法を構築する必要があります。</p>
<p>みどりのあり方懇談会での検討内容</p> <p>調査・検討</p>	<p>多摩市の、みどりの拠点や軸を構成するまとまりのある民有樹林について、適切な保全方針や育成管理方針の構築を行います。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>保全すべきまとまりのある民有樹林の抽出と現況把握</p> <p>▼</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>法制度などによる土地の「保全」</p> <p>現行法制度の活用検討</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>持続的な育成管理による緑（民有樹林）などの保全</p> <p>民有樹林の育成管理方策の検討</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; margin: 10px 0;"> <div style="text-align: center;"> <p>適用</p> <p>→</p> </div>  <div style="text-align: center;"> <p>←</p> <p>実施</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>新たな保全手法の検討</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>官民境界部の育成管理方策の検討</p> </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>施工管理の実施とフィードバック</p> </div> </div>

■ 検討項目と試行項目

<p>検討項目</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・重点的に保全すべき緑（民有樹林など）の抽出（計3箇所） ・保全すべき民有樹林の現状についての把握 ・民有樹林について、地権者へ樹林保存の意向を確認 ・上記調査に基づき、対象となる民有樹林の課題と保全の方向性を調整
<p>試行項目</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・重点的に保全すべき民有樹林の抽出 <ul style="list-style-type: none"> → 3箇所（和田エリア、原峰エリア、連光寺エリア など） → 連光寺エリアについては「連光寺・若葉台里山保全地域」に指定（平成26年11月14日） ・対象民有樹林の現地調査と地権者ヒアリングにより課題を整理 ・対象民有樹林の保全の方向性を整理



■ 今後の取り組み

多摩市で位置づけている「みどりの拠点」や「みどりの軸」を構成する民有樹林について、都市緑地法に基づく「特別緑地保全地区」の指定などのさまざまな保全対策の実施や、育成管理活動へのサポート体制の構築を図ります。

- 〈1〉 現行の「沿道斜面緑化補助制度」や「保存植物など補助制度」の継続と推進 ⇒P39
- 〈2〉 民有樹林及び寺社が保有するみどりの、土地を所有管理する方の高齢化にともなう、保全の育成管理のサポート体制の構築 ⇒P39
- 〈3〉 管理保全に向けた地権者と市との相方向でのコミュニケーションの確立をめざす
- 〈4〉 市ホームページなどにより民有樹林の保全のあり方・事例などの情報提供を行う

■ 取り組みの内容と関係者間の役割

※下記表中、 は先導的に行う取り組み、 は今後進めていく取り組み、 は主体的取り組み者、 は協働・連携者を示します。

今後の取り組み	市民・市民活動団体 など (小中学校を含む)	行政	大学・企業・専門家 など
①市ホームページなどによる民有樹林の保全のあり方や事例などの情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・民有樹林の保全についての情報や意向の提供 ・民有樹林の保全についての理解、協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・民有樹林の保全のあり方や事例の収集、情報発信 ・民有樹林保有者の意向把握、コミュニケーション確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・民有樹林の保全のあり方策定についての協力 ・民有樹林の保全の事例などについての情報提供、協力
②「東京における自然の保護と回復に関する条例」に基づく、緑地保全地域の保全 ⇒P39	<ul style="list-style-type: none"> ・緑地保全地域の保全策策定への協力、支援 ・保全対象地域の選定、現地調査への参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・緑地保全地域の保全策策定 ・保全対象地域の選定、現地調査、保全策策定 	<ul style="list-style-type: none"> ・緑地保全地域の選定、現地調査、保全策策定への協力、支援
③緑地保全地域における市民の皆さんによる育成管理ボランティアの育成	<ul style="list-style-type: none"> ・育成管理ボランティア育成講座や自然環境学習講座などへの参加 ・育成管理ボランティアの活動参加、活動の組織化 	<ul style="list-style-type: none"> ・緑地保全地域での市民による育成管理ボランティア育成方針の検討、実施（ボランティア講座、自然環境講座など） 	<ul style="list-style-type: none"> ・育成管理ボランティア育成講座や自然環境学習講座などへの協力、連携 ・育成管理ボランティアの活動参加、活動の組織化への協力、支援
④和田エリア・原峰エリアの保全の推進 ⇒P38~39	<ul style="list-style-type: none"> ・保全活動に向けた講座や自然環境学習講座などへの参加 ・育成管理ボランティアの活動参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・地権者意向などの把握 ・保全活動に向けた講座や自然環境学習の開催 ・活動参加に向けたPR活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・保全活動に向けた講座や自然環境学習講座への協力 ・育成管理ボランティアの活動参加、活動の組織化への支援
⑤市民協働による民有樹林の管理サポート体制の検討・実施	<ul style="list-style-type: none"> ・民有樹林の育成管理活動への参加 ・市民協働活動状況のPR 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民協働による民有樹林のサポート体制の検討 ・市民協働による育成管理活動の支援、協働 ・市民協働活動状況のPR 	<ul style="list-style-type: none"> ・育成管理活動への協力、連携 ・ボランティアの育成に向けた協力、連携 ・活動状況PRへの協力
⑥みどりの保全に向けた新たな財源の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな財源の確保への協力（財源の寄付、資材などの提供） ・財源確保に向けたPRへの協力、支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな財源として、多摩市寄附条例に基づく寄附や公益信託などの活用・検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな財源の確保への協力、支援（財源の寄付、資材などの提供） ・財源確保に向けたPRへの協力、支援

(3) リーディングプロジェクト【3】

リーディングプロジェクト【3】	周辺自治体などと連携したみどりの保全・活用の方針の検討体制づくり《展開方針》 a. まとまり・つながりのあるみどり（エコロジカルネットワーク）の確保
取り組み背景	多摩市内における、まとまりやつながりのあるみどりの多くは市境部に位置しています。みどりの保全・活用にあたっては、隣接する自治体と連携した取り組みが求められています。
課題	隣接する行政界をまたいだ広域的な緑の保全・活用にあたっては、問題点や目指すべき保全の方向性などの共有化が必要です。
みどりのあり方懇談会での検討内容 <div style="border: 1px solid #00a0e3; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;"> 検討・実施 </div>	生物多様性や市民の広域的なレクリエーションなどのため、つながりのあるみどりを確保していくために、周辺自治体などと連携した取り組みを推進していきます。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid #00a0e3; border-radius: 10px; padding: 10px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">継続実施</p> <p>多摩丘陵及び三浦丘陵の広域的なみどりのつながりを目的とした「緑と水景に関する広域連携会議*（13自治体）」での活動</p> </div> <div style="border: 1px solid #00a0e3; border-radius: 10px; padding: 10px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">新規検討</p> <p>隣接自治体との具体的保全・活用に関する連携会議の実施 例：日野市境のみどりにおける保全活用に関する検討など</p> </div> </div>

※「多摩・三浦丘陵の緑と水景に関する広域連携会議」は、相模湖周辺を含む多摩地域から三浦半島までの連続的な丘陵地を「多摩・三浦丘陵ゾーン」として捉え、関係する13市町の自治体による緑の保全・再生・活用などの連携に向けて2006年に発足し、『みどりはつなぎ手』という基本理念のもとに共通して実践できるさまざまな連携的な取り組みを推進しています。

■ 検討項目と試行項目

検討項目	<ul style="list-style-type: none"> ・多摩・三浦丘陵の緑と水景に関する広域連携会議への参加（13自治体の緑の広域連携の成果発表としてシンポジウムを共同開催）（多摩地域の市域をまたぐ広域トレイルマップの作成） ・和田エリアの民有樹林の保全に関し、今度、隣接自治体と協議
試行項目	<ul style="list-style-type: none"> ・多摩・三浦地域の13自治体の緑の課題とその対応策情報の集約化 ・多摩・三浦地域の13自治体の民有樹林への現状の取り組み情報の集約化 ・和田エリアにおけるみどりの保全活用に関する検討



■ 今後の取り組み

行政界沿いのみどりを保全確保することで、まとまり・つながりのあるみどり（エコロジカルネットワーク）の広域的なつながりの確保を図ります。

- <1> 隣接する自治体との情報共有を行うことで、行政界の縁に多く存在する民有樹林などの保全管理との連携を図る ⇒P40~42
- <2> 「多摩・三浦丘陵緑と水景に関する広域連携会議」へ今後も継続的に参加し、参加自治体との情報の共有を図る ⇒P43~44
- <3> 市ホームページなどにより「多摩・三浦丘陵と水景に関する広域連携会議」の取り組み事例や「多摩・三浦丘陵市民ウォーキングラリー」などのイベントを紹介する ⇒P44

■ 取り組みの内容と関係者間の役割

※下記表中、 は先導的に行う取り組み、 は今後進めていく取り組み、 は主体的取り組み者、 は協働・連携者を示します。

今後の取り組み	市民・市民活動団体など (小中学校を含む)	行政	大学・企業・専門家など
①多様な広域連携及び広域的な交流の場づくりとともにみどりの保全活動の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な広域連携及び広域的な交流への参加 ・みどりの保全活動への参加、連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な広域連携及び広域的な交流の場づくりとともに、みどりの保全活動の実施 ・関係団体や関係機関などとの協働、連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な広域連携及び広域的な交流への参加、連携 ・みどりの保全活動への参加、連携
②「多摩・三浦丘陵市民ウォーキングラリー」への連携と参加	<ul style="list-style-type: none"> ・「多摩・三浦丘陵市民ウォーキングラリー」への参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・「多摩・三浦丘陵市民ウォーキングラリー」への連携と参加を継続して、多摩市をPR ・連携している13自治体などとの情報交換 	<ul style="list-style-type: none"> ・「多摩・三浦丘陵市民ウォーキングラリー」への参加、支援
③広域連携主催のシンポジウムによる情報の発信	<ul style="list-style-type: none"> ・シンポジウムへの参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・広域連携主催のシンポジウムによる情報発信（みどりのルネッサンス事例紹介など） 	<ul style="list-style-type: none"> ・広域連携主催のシンポジウムへの参加
④「多摩・三浦丘陵の緑と水景に関する広域連携会議」への継続的参加、情報の共有化	<ul style="list-style-type: none"> ・「多摩・三浦丘陵の緑と水景に関する広域連携会議」の取り組み事例の活用 ・行政界のみどり保全への協力、連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・「多摩・三浦丘陵の緑と水景に関する広域連携会議」への参加と情報の発信 ・行政界のみどりを保全することで、まとまり・つながりのあるみどり（エコロジカルネットワーク）を確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・「多摩・三浦丘陵の緑と水景に関する広域連携会議」の取り組み事例の活用 ・行政界のみどりへの協力、連携

(4) リーディングプロジェクト【4】

<p>リーディングプロジェクト【4】</p>	<p>暮らしの安全安心とみどりの保全との調和のあり方の構築 《展開方針》 b. 暮らしの安全安心とみどりの保全の調和</p>
<p>取り組み背景</p>	<p>歩行空間に存在する豊かなみどりの一部では、その成長により市民の皆さんの暮らしやそこを通行する歩行者の安全安心などに、課題が生じてきています。</p>
<p>課題</p>	<p>「暮らしの安全安心」と「みどりの保全」が調和した育成管理を目指して、市民の皆さんや有識者の意見から基本的な方向性を見つけ出すことが必要です。</p>
<p>みどりのあり方懇談会でのモデル実施内容</p> <p>モデル実施</p>	<p>モデル地区を設定し、地域のみどりの保全や育成管理と、暮らしの安全安心に関する課題やニーズの調査に基づき、暮らしの安全安心とみどりの調和の基本的なあり方をまとめます。</p> <p>複数の箇所で試行及び評価を繰り返し実施</p> <p>小・中学校区を単位としたモデル地区の選定 (通学路、歩行者専用道路など)</p> <p>アンケートなどの意識調査の実施、とりまとめ</p> <p>PTA や住民、有識者などによる安全安心とみどりの保全に関する点検の実施</p> <p>ワークショップ手法やヒアリング調査などにより市民の意向をとりまとめる</p> <p>試行を「評価」し、みどりの保全との調和の留意点などを整理</p> <p>暮らしの安全安心とみどりの保全との調和のあり方の構築</p> <p>「暮らしの安全安心のためのみどりの育成管理基準」(案)のとりまとめ</p>

■ 検討項目と試行項目

<p>検討項目</p>	<ul style="list-style-type: none"> モデル地区の選定とワークショップの実施 (小中学校の統合・学区変更に伴い、愛宕山緑地沿いの歩行空間の樹木について、通学路としての安全対策が必要との要望意見が地元から出され、その対応が求められたので、教育委員会など関係者と協同してその改善に向けたワークショップを実施) 専門家による樹木調査とそれに基づく伐採・剪定の実施 モデル実施の評価(アンケート調査)と留意点の整理 「暮らしの安全安心のためのみどりの育成基準」(案)の作成 自治連合総会において公園緑地内の樹木の剪定、伐採についての合意形成(要書)の要請
<p>試行項目</p>	<ul style="list-style-type: none"> モデル地区における試行の実施 実施結果を受けた評価の実施と「暮らしの安全安心とみどりが調和した育成管理基準」(案)の作成



■ 今後の取り組み

公園緑地の周辺環境における地域の安全安心に配慮したみどりの点検を行うとともに、地域の景観特性に配慮したみどりの育成管理を実施します。

- 〈1〉 公園緑地の周辺環境における防犯や交通安全に配慮したみどりの点検と管理方策の構築 ⇒P45
- 〈2〉 教育委員会と連携した「対策必要箇所」の抽出、対策の実施を行い、安全安心とみどりの調和の確保を図る ⇒P45～46
- 〈3〉 安全安心及び街なみ景観について、みどりのあり方を検討し、基準化を図る（暮らしの安全安心のためのみどりの育成管理基準（案）の策定） ⇒P47

■ 取り組みの内容と関係者間の役割

※下記表中、 は先導的に行う取り組み、 は今後進めていく取り組み、 は主体的取り組み者、 は協働・連携者を示します。

今後の取り組み	市民・市民活動団体 など (小中学校を含む)	行政	大学・企業・専門家 など
①地域の安全安心に対する課題の合意形成とその対応	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木の整備などについての地域合意形成のワークショップ実施 ・自治会、管理組合などによる地域の合意形成（要望書の作成） 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域から提出された要望書の合意形成 ・専門家へのヒアリング ・地域合意形成の場づくりワークショップへの専門家派遣 ・樹木整備の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域合意形成の場づくりワークショップへの協力 ・樹木整備へのアドバイス
②教育委員会と連携した「対策必要箇所」の抽出、対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・「対策必要箇所」の抽出への協力、情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会と連携した「対策必要箇所」の抽出、対策の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・「対策必要箇所」への対策の実施の協力、支援 ・地域の小中学校やPTAとの連携、協働
③「暮らしの安全安心のためのみどりの育成管理基準」(案)の策定 ⇒P47	<ul style="list-style-type: none"> ・「暮らしの安全安心のためのみどりの育成管理基準」(案)に基づいた育成管理の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・「暮らしの安全安心のためのみどりの育成管理基準」(案)の策定 ・関係団体や関係部署などとの協働、連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・「暮らしの安全安心のためのみどりの育成管理基準」(案)策定に向けた提言
④施設更新に伴う安全安心の点検・整備の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・施設情報の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設更新に伴う点検・整備の実施 ・施設情報、整備状況、整備結果のデータベース化 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設更新に伴う安全安心のあり方策定への支援
⑤街なみの安全とみどりの景観マップ作りの検討及び実施	<ul style="list-style-type: none"> ・街なみの安全とみどりの景観マップ作りへの協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・街なみの安全とみどりの景観マップ作りの検討及び実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・街なみの安全とみどりの景観マップ作りの検討及び実施への支援

(5) リーディングプロジェクト【5】

<p>リーディングプロジェクト【5】</p>	<p>市民の皆さんの関わりによる身近な公園緑地の改善や育成管理の体制づくり 《展開方針》</p> <p>c. 地域特性に応じたみどりの育成管理 d. 公園緑地の活用自由度の拡充</p>
<p>取り組み背景</p>	<p>近年では、ライフスタイルの変化などにより、公園緑地に求められる機能が多様化しています。地域の特性や多様なニーズに対応した公園緑地の実現のためには、市民の皆さんの関わりによる身近な公園緑地の改善や育成管理が必要です。</p>
<p>課題</p>	<p>公園緑地の課題や多様なニーズの合意形成手法や、市民の皆さんの関わり方をどのように創出すれば、継続的な活動へとつなげていけるかの検討が必要となります。</p>
<p>みどりのあり方懇談会でのモデル実施内容</p> <p>モデル実施</p>	<p>市民主体で、身近な公園緑地を対象に、みどりへの関わりを交えた課題やニーズを「みどりのカルテ（案）」にまとめます。これに基づき、具体的な関わり方や育成管理について、「みどりの管理シート（案）」を作成し、その方針に沿ってみどりの市民協働の取り組みを推進していきます。</p> <p style="text-align: center;">基本的あり方の整理</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>モデルとなる公園を選定 (2~3カ所)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">「みどりのカルテ」の試行</p> <p>基礎情報、 成り立ちの整理 カルテ（案） の作成</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">市民ワークショップ</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">試行を評価 「みどりのカルテ(案)」まとめ</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">「みどりの管理シート」の試行</p> <p style="text-align: center;">書式（案）の作成</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">「みどりの管理シート（案）」 を作成</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">試行、実施内容を「評価」 した上でのとり返す</p> </div> </div> <p style="text-align: center; background-color: #f96; padding: 5px;"> ・「みどりのカルテ」及び「みどりの管理シート」の完成 ・市民協働の体制やしくみの構築、市の役割の明確化 </p>

■ 検討項目と試行項目

<p>検討項目</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・モデル地区選定 ・街区公園を対象に第1回のワークショップを開催 ・街区公園、近隣公園、緑地においてワークショップを開催 ・近隣公園、緑地において「みどりのカルテ」を作成・2地区において本格実施に向けたワークショップを実施
<p>試行項目</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2つの公園緑地において「みどりのカルテ」を作成 ・2つの地区において本格実施に向けた取り組みの開始



■ 今後の取り組み

「みどりのカルテ」及び「みどりの管理シート」の様式については、今後も活用していく中で柔軟に更新していきます。また街区公園については、地域の自治会・管理組合参加による「みどりのカルテ」及び「みどりの管理シート」の作成を通して、市民協働による地域に根ざした公園の育成管理の推進を目指します。

- 〈1〉 「みどりのカルテ」及び「みどりの管理シート」を、公園緑地の課題や多様なニーズの合意形成の場で活用していく ⇒P48、P50～53
- 〈2〉 「みどりのカルテ」に基づき作成される「みどりの管理シート」を管理主体との情報共有ツールとして活用しながら、市民協働による継続的な育成管理を推進する ⇒P48
- 〈3〉 「みどりのカルテ」及び「みどりの管理シート」の情報を、公園緑地施設更新時や地域課題への対応などの場面で活用する

■ 取り組みの内容と関係者間の役割

※下記表中、 は先導的に行う取り組み、 は今後進めていく取り組み、 は主体的取り組み者、 は協働・連携者を示します。

今後の取り組み	市民・市民活動団体 など (小中学校を含む)	行政	大学・企業・専門家 など
①街区公園における、自治会、愛護会及びアダプト団体による「みどりの管理シート」作成	<ul style="list-style-type: none"> 地域での合意形成の話し合い（ワークショップ）への参加 「みどりのカルテ」「みどりの管理シート」の作成協力 ワークショップにおけるファシリテート* 	<ul style="list-style-type: none"> 地域での合意形成の話し合い（ワークショップ）の場の提供 「みどりの管理シート」作成の支援 育成管理活動への支援 	<ul style="list-style-type: none"> 合意形成の場におけるファシリテート 「みどりの管理シート」作成の支援
②みどりへの関わりの推進のため、「落ち葉ステーション」及び「枯れ枝置き場」などを設置（日常管理の支援） ⇒P54	<ul style="list-style-type: none"> 「落ち葉ステーション」及び「枯れ枝置き場」などの利用 日常の管理活動への参加 	<ul style="list-style-type: none"> 「落ち葉ステーション」及び「枯れ枝置き場」などの設置を検討実施 日常管理の支援 	<ul style="list-style-type: none"> 「落ち葉ステーション」及び「枯れ枝置き場」などの設置に協力、支援 日常管理への協力、支援
③「みどりの管理シート」を作成した公園緑地の、改善や育成管理	<ul style="list-style-type: none"> 「みどりの管理シート」を基にした公園緑地の改善や育成管理の実施 役割分担と育成管理計画の把握 ボランティア講座、自然環境講座などへの参加 	<ul style="list-style-type: none"> 「みどりの管理シート」を基にした公園緑地の改善や育成管理の支援 ボランティア講座、自然環境講座などの実施 育成管理活動の継続化の支援 	<ul style="list-style-type: none"> 公園緑地の改善や育成管理計画立案の支援 役割分担の共通理解に向けた協力、支援 ボランティア講座、自然環境講座など開催への協力、支援 育成管理活動の継続化支援
④活動主体自らによるワークショップの実施（合意形成、管理情報の更新など） ⇒P49	<ul style="list-style-type: none"> ワークショップスキル向上のための講座の開催 ワークショップの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ワークショップスキル向上のための講座の開催 ファシリテートできる人材の発掘 	<ul style="list-style-type: none"> ワークショップのファシリテートを行える人材の育成への支援

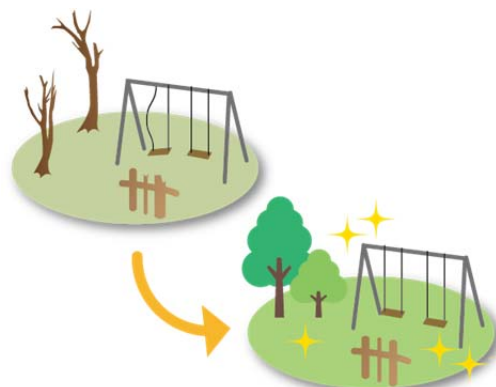
※ファシリテート(またはファシリテーター):ワークショップなどの場において、議論の進行や調整を行うこと(またはそれをする人)。

(6) リーディングプロジェクト【6】

リーディングプロジェクト【6】	<p style="text-align: center;">公園緑地施設の計画的な更新の基本方針づくり</p> <p>《展開方針》 e.公園緑地施設のストックマネジメントによる適切な維持更新</p>
<p>取り組み背景</p>	<p>多摩市では、多摩ニュータウン事業に伴い、同時期に多くの公園緑地が整備されました。その多くが30年以上経ち、公園緑地施設の老朽化や利用ニーズの多様化、成長した樹木への対応策などが求められています。</p>
<p>課題</p>	<p>更新の対応が必要な公園緑地施設が多い為、安全面と費用面による優先順位の見極めが必要となります。また将来的なコストを縮減するためにも、的確にニーズを見極め、将来的な公園の利用計画とあわせた効率的・効果的な更新計画が必要となります。</p>
<p>みどりのあり方懇談会での検討内容</p> <p style="text-align: center;">調査・検討</p>	<p>「多摩市都市基盤施設維持・更新基本計画（H22.2）」をふまえ、各公園緑地をさらに詳細に調査し、市民参加型のリニューアルや計画的な施設更新に向け、維持更新計画を構築します。</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">現況調査（毎木調査、公園施設点検など）</div> <div style="text-align: center; margin-right: 10px;">▽</div> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin-right: 10px;">◎公園緑地施設の現状と課題 ◎公園緑地の空間特性の把握及び整理</div> <div style="text-align: center; margin-right: 10px;">▽</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">公園緑地の空間特性シートの作成 ・公園緑地の特性格 分類など</div> <div style="text-align: center; margin-right: 10px;">▶</div> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin-right: 10px; writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">市民ニーズの把握</div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin-right: 10px; text-align: center;">（仮称）公園緑地施設 長寿命化計画の作成</div> <div style="text-align: center; margin-right: 10px;">▶</div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; text-align: center;">公園緑地施設の 維持更新内容と 優先順位の決定</div> </div>

■ 検討項目と試行項目

<p>検討項目</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・リーディングプロジェクト【5】の対象公園緑地において、枯損樹木の伐採、剪定を実施 ・公園の毎木調査（樹種名、位置、寸法形状）の実施（132箇所） ・市民ボランティアが活動している5箇所の緑地における樹木総量調査のモデル実施
<p>試行項目</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公園緑地における毎木調査の実施、5箇所の緑地での樹木総量調査の実施 ・更新計画の対象とする公園緑地の設定







■ 今後の取り組み

公園の施設については、安全・安心を確保しつつ、重点的・効率的な維持管理や更新投資を行っていくため、安全性の確保、機能の確保及びライフサイクルコスト縮減などを見据えながら施設の長寿命化計画を策定し、計画に基づく維持管理・更新を適確に行うことが求められています。

- 〈1〉「多摩市都市基盤施設維持・更新基本計画」(平成22年2月)をふまえつつ、現在のニーズ、将来的な利用計画を調査しながら「多摩市公園緑地施設長寿命化計画」(案)の策定を行なう ⇒P55
- 〈2〉街区公園などの身近な公園については、「みどりのカルテ」作成などにより得られた情報とあわせ、地域の合意形成を図りながら公園緑地施設の更新を行う

■ 取り組みの内容と関係者間の役割

※下記表中、 は先導的に行う取り組み、 は今後進めていく取り組み、 は主体的取り組み者、 は協働・連携者を示します。

今後の取り組み	市民・市民活動団体 など (小中学校を含む)	行政	大学・企業・専門家 など
①「多摩市公園緑地施設長寿命化計画」(案)を策定 ⇒P55~58	・各公園における施設の点検協力、情報提供	・各公園における施設の点検 ・公園緑地施設のデータベースの作成の検討、実施 ・「多摩市公園緑地施設長寿命化計画」(案)の策定と運用	・各公園における施設の点検やデータベースの作成の支援
②施設更新に伴い、「思い出ベンチ*」など多様な寄付のあり方を検討し施設整備に反映	・多様な寄付行為への参加	・多様な寄付のあり方を検討し、施設整備に反映	・多様な寄付行為への参加
③市民ワークショップなどに基づく公園緑地の更新	・市民ワークショップなどに基づく公園の更新への協力、参加 ・リーディングプロジェクト【5】と連動した、公園緑地施設などの維持更新への協力、参加	・市民ワークショップなどによる公園のニーズの収集 ・リーディングプロジェクト【5】と連動した、公園緑地施設などの維持更新の実施	・市民ワークショップなどに基づく公園の更新への協力、支援 ・リーディングプロジェクト【5】と連動した、公園緑地施設などの維持更新への協力、支援
④公園緑地施設状況の収集及び管理情報の発信のための地域SNS*などの活用・検討 ⇒P58	・公園緑地施設状況の収集及び管理情報の発信のための情報提供	・公園緑地施設状況の収集及び管理情報の発信のための地域SNSなどの活用、検討 ・公園緑地施設状況の収集及び管理情報の発信のための地域SNSなどのPR	・公園緑地施設状況の収集及び管理情報の発信のための地域SNSなどのPR協力

※SNS(Social Networking Service):ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略称。インターネット上の交流を通して社会的ネットワーク(ソーシャル・ネットワーク)を構築するサービスのこと。

※思い出ベンチ:公園を愛する個人・団体・企業などからベンチを寄付していただくことにより、今以上に公園などを身近に感じ、愛着を持っていただくとともに、施設の充実を図り、多くの皆様に支えられた親しみやすい公園を作る取り組みのこと。

(7) リーディングプロジェクト【7】

リーディングプロジェクト【7】	<p style="text-align: center;">みどりのボランティアの育成と継続的な拠点確保</p> <p>《展開方針》</p> <p>f. みどりのボランティアの育成と活動拠点の利用促進</p> <p>g. 実施体制の確立に向けて</p>
取り組み背景	<p>多摩市の、貴重な資源であるみどりを次世代へと引継ぐために、まとまりのあるみどりを確保したり、地域の特性や多様なニーズに対応した公園緑地を実現したりするためには、市民の皆さんの理解と協力が不可欠となります。</p>
課 題	<p>多摩市では、すでに多くの方々がボランティア活動を行っています。しかし情報交換や活動報告などの連携が取れているのは一部の活動だけです。</p> <p>今後より多くの方々にみどりに関わってもらい、その活動を活発に持続させていくために、ボランティアの方々の活動拠点の確保と連携体制の構築を行う必要があります。</p>
みどりのあり方懇談会での取り組み方針 <div style="border: 1px solid #00a0e3; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;"> 検討・実施 </div>	<p>みどりを守り育てるボランティアの更なる育成と、市民の皆さんにみどりへの関わりを深めていただくためのプログラムづくりや活動の支援とともに、市民の活動拠点の持続的な確保策を検討します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid #92d050; padding: 10px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">みどりのボランティアの育成</p> <div style="border: 1px solid #92d050; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;">現状の活動支援の継続</div> <div style="border: 1px solid #92d050; padding: 5px; text-align: center;">活用の拡充に向けた しかけづくりの検討</div> </div> <div style="border: 1px solid #92d050; padding: 10px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;">活 動 拠 点</p> <div style="border: 1px solid #92d050; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;">拠点の継続的な確保</div> <div style="border: 1px solid #92d050; padding: 5px;"> ① 拠点施設の更なる活用 ② 多様な拠点づくりの検討 ③ 拠点利用の拡充に関する検討 ④ 施設価値の向上に関する検討 など </div> </div> </div>

■ 検討項目と試行項目

検討項目	<ul style="list-style-type: none"> ・三者連携推進協議会によるグリーンライブセンターの運営 ・グリーンボランティア講座をはじめとするボランティア育成講座の充実 ・グリーンライブセンターの持続可能な利用促進と活性化方策の検討 ・鶴牧西公園のみどりの家など施設の利用促進と、ボランティア活動の拠点としての利用の検討
試行項目	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーンライブセンターの運営費の縮減 ・各種講座などの事業の充実 ・市民協働によるボランティア育成の取り組みの推進 ・ボランティア団体が活動しやすい拠点の拡充



今後の取り組み

既に実施している、多摩市・恵泉女学園大学・グリーンボランティア連絡会による「三者連携推進会議」の更なる促進と活性化を図りながら、グリーンライブセンターを「多摩しみどりのルネッサンス」運動の中心的役割を發揮する施設として、活用していきます。

- 〈1〉 現在のボランティア活動の現状把握を行い、団体間の情報交換の活発化や、活動情報の発信を行う
- 〈2〉 新たなボランティアの人材を育成するための取り組みを推進する ⇒P59
- 〈3〉 活動の拠点(グリーンライブセンター)を中心とした、ボランティア活動が行われやすい環境づくりを図る ⇒P63
- 〈4〉 活動の拠点となるグリーンライブセンターの活用及び拡充の検討を行う ⇒P64

取り組みの内容と関係者間の役割

※下記表中、 は先導的に行う取り組み、 は今後進めていく取り組み、 は主体的取り組み者、 は協働・連携者を示します。

今後の取り組み	市民・市民活動団体 など (小中学校を含む)	行政	大学・企業・専門家 など
①公園愛護会・アダプト・グリーンボランティアなどによる「活動情報交換会」を、グリーンライブセンターで実施	<ul style="list-style-type: none"> ・「活動情報交換会」への参加、協力 ・他団体との情報交換 	<ul style="list-style-type: none"> ・「活動情報交換会」を、グリーンライブセンターで実施 ・団体同士が交流しやすい環境づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・「活動情報交換会」への協力、支援 ・団体同士の交流促進への協力、支援 ・活動情報のPR
②「活動報告書」、「みどりの管理シート」、「毎木調査」などの活動やみどりに関わる資料をグリーンライブセンターで閲覧対応	<ul style="list-style-type: none"> ・活動報告書の提供 ・他団体の活動情報やみどりに関わる資料の活用 ・資料を閲覧し、興味を持った活動への参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の活動情報やみどりに関わる資料の取りまとめ ・閲覧資料活用についてのアドバイス 	<ul style="list-style-type: none"> ・みどりに関わる資料の活用方策検討支援、協力 ・閲覧資料活用についてのアドバイザー協力、支援
③更なる市民協働の推進に向けたボランティア育成講座の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・講座への参加 ・講座修了者の活動への参加 ・活動の継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・講座内容の検討と充実 ・講座修了者の活動への誘い ・活動の継続化へ向けた支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・育成講座への協力、支援 ・講座修了者の活動への支援 ・活動の継続に向けた支援、協力
④多様な活動に対応するための拠点のあり方の検討	<ul style="list-style-type: none"> ・拠点活用への参加、協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・拠点のあり方の検討、策定 ・拠点活用に向けたPR 	<ul style="list-style-type: none"> ・拠点活用のためのコミュニティーデザイン ・拠点活用への参加、協力
⑤ボランティア活動全体の組織化を見据えた、多摩市とボランティアを結ぶ機能の検討を実施 ⇒P59~64	<ul style="list-style-type: none"> ・多様なボランティアを取りまとめられる人材育成への参加、協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・中間組織的な機能導入の検討 ・多様なボランティアを取りまとめられる人材の発掘、育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・中間組織的な機能導入への提言 ・多様なボランティアを取りまとめられる人材の紹介、育成支援